



かみのくに



学校だより12月
上野小・中学校
文責：校長（黒木）

か しこく

み んなと

の びゆく

「上 野 つ 子」

明日から冬休みです！2学期もお世話になりました。



今日で、2学期が終わりました。小中合同運動会、ふれあい教室、スクールコンサート、文化祭、町音楽フェスティバル、修学旅行（小6）などの様々な行事がありました。子どもたち、保護者の皆様も大変ご多用な日々を送られたのではないかと思います。また、一つ一つの取組に、保護者、地域の皆様からあらゆる面でご理解、ご支援をいただきましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

明日から1月7日(木)まで14日間の冬休みになります。子どもたちが安全で、充実した冬休みを過ごせますよう家庭、地域での見守り、ご指導をお願いいたします。

保護者、地域の皆様、よいお年をお迎えください。

「高千穂郷・椎葉山」世界農業遺産に認定！

12月15日（火）に国連食糧農業機関（FAO）の会議が行われ「高千穂郷・椎葉山」が世界農業遺産に認定されました。これは、山間地の環境と共生して農林業の複合経営を確立していることや地域と一体となった神楽などの伝統文化の継承が評価されたものです。このことを通して、子どもたちがふるさとを誇りに思う気持ちを高めて行きたいと思います。中学1年生の感想を紹介します。

工藤 翼君：高千穂郷が本県で初めての世界農業遺産に認定されました。このことは、地域の誇りになるけど、農業遺産認定を活用して、これからどのように高千穂町をアピールしていくかが大切だと思いました。この認定を機に地域活性化に力を入れ工夫することで、人口減少も防げるのではないかと僕は思います。高千穂町は、農業だけでなく人工スギ林に生息している絶滅危惧種クマガイソウを紹介し、森林管理にしっかり取り組んでいることも強調しているので、これから高千穂がどう変わっていくのか楽しみです。

興梠 優さん：世界農業遺産の認定地域を決める国連食糧農業機関の会議で「高千穂郷」が認められとても驚きました。また、高千穂町の人工スギ林に生息する絶滅危惧種、クマガイソウなども紹介されていました。今回、高千穂郷・椎葉山が認定されましたが、他の国からも認定を受けに来ていてとても驚きました。わたしも、これから高千穂の森林を大切にしていきたいです。

安野紗季さん：世界農業の認定を決める国連食糧農業機関の会議で、私は高千穂が認定されてとてもよかったです。今は、人口も減っていき伝統を受け継いでいったり農業をしたりする人が減ってきてると思います。今回、認定を受けたので、これから若い人達も農業に取り組んでいくと高千穂も人口が増えていくのではないかと思います。高千穂には、神楽や高千穂牛など有名なものがたくさんあるので、これらを残していきたいと思いました。

全国小学生「未来」をつくるコンクール作文部門 大賞受賞！



ベネッセ主催の第12回全国小学生「未来」をつくるコンクール＜作文部門＞で、小学2年生の安在美結さんが大賞を受賞しました。ふるさとを愛するキラキラとした温かい気持ちに感動させられました。ぜひ、ご一読ください。

「わたしのゆめは、大きなゆめ」

上野小 2年 安在 美結さん

もしもまほうがつかえたら、わたしは家のまわりをとかいにします。

なぜなら、いなかにはしごとがあまりなくて、みんなとかいに行ってしまっているからです。だからまほうでここをとかいにして、みんなにつきたいしょくぎょうについてもらいたいです。

そしたらみんなじぶんのうまれそだつた町でしごとができる、とかいに行く人も少なくなって、わたしのともだちもふえるからです。



先輩に学ぶ

上野小中学校卒業生

興梠友成さん、農林水産大臣賞受賞おめでとうございます。

上野小中学校の学校教育目標は「ふるさとに誇りをもち 生きる力を身に付けた児童生徒の育成」です。今、学校ではふるさとに誇りをもつ児童生徒を育成するために、総合的な学習の時間を中心に、上野地区の学習や伝統芸能の継承に取り組んでいます。

先月行われた「町民のつどい」の中で、本校の卒業生興梠友成さん（都城農業高等学校畜産科2年生）が日本学校農業クラブ全国大会意見発表最優秀賞（農林水産大臣賞）を受賞した意見発表を聴きました。表題は「グランドチャンピオン獲得への挑戦」～日本一の和牛生産を目指して～でした。「民は牛を愛し、牛はまた民を愛す。」という高千穂に伝わることわざで始まり、ふるさと上野（高千穂）への思い、尊敬する父親への思い、そして後継者としての強い信念とプランについて堂々と発表していました。発表後、生徒たちから「すごい。僕も友成先輩のようになりたい。」という感想等を聞きました。興梠友成先輩の後輩として、ふるさと上野への思いや将来への夢や希望を新たにすることができたようです。

家庭学習に関するアンケート結果から

家庭学習に関するアンケートへのご協力ありがとうございました。指導内容について、次のようなご意見をいただきましたので、よりよい家庭学習を目指して早急に検討してまいります。

＜家庭学習の習慣化に関するここと＞

- ・目的や意義、必要性
- ・内容と仕方
- ・意欲向上の手立て
- ・ながら学習の指導
- ・集中力を高めるヒント
- ・宿題のみの家庭学習
- ・日記（表現力の育成）
- ・決まった学習時間の習慣化
- （学習の時間：はじめとおわり）
- ・部活動とのバランス
- ・読書指導（読書の習慣化：読解力の育成）

＜宿題に関するここと＞

- ・内容と量（個人差、学年差の考慮）
- ・見届けと指導
- ・ねらいと手段の整合性（漢字や英単語等）

＜自主的な家庭学習に関するここと＞

- ・目的、必要性（学習の仕方を自ら学ぶ、得意教科の伸長、苦手教科の克服など）
- ・やり方のヒント
- ・予習と復習
- ・ノートの効果的な使い方（ただ書くだけの宿習では何もない。）